

# EMI 簡易測定システム

## 本試験の前評価に！ 簡単操作で帳票作成

EMI試験が必要とされる製品では、EMIが規格内に収まるまで「試験⇄製品の改善」を繰り返し実施することになります。それにより試験を行う度に試験室の使用料などのコストが大きな負担となる場合があります。試験頻度を少なくすることは開発コスト削減につながります。

本システムは、試験の前評価としてEMIを測定することを目的としたものです。これを使用することで試験前に大きな問題を抽出し、改善を行うことが可能となります。

### <主な機能>

- PC上グラフ表示、PC上ピークリスト表示、ワンボタンで帳票作成(PDFファイル)出力
- エミッション測定の対象：放射エミッション、伝導エミッション(電源ポートおよび通信ポート)

### <結果表示画面>

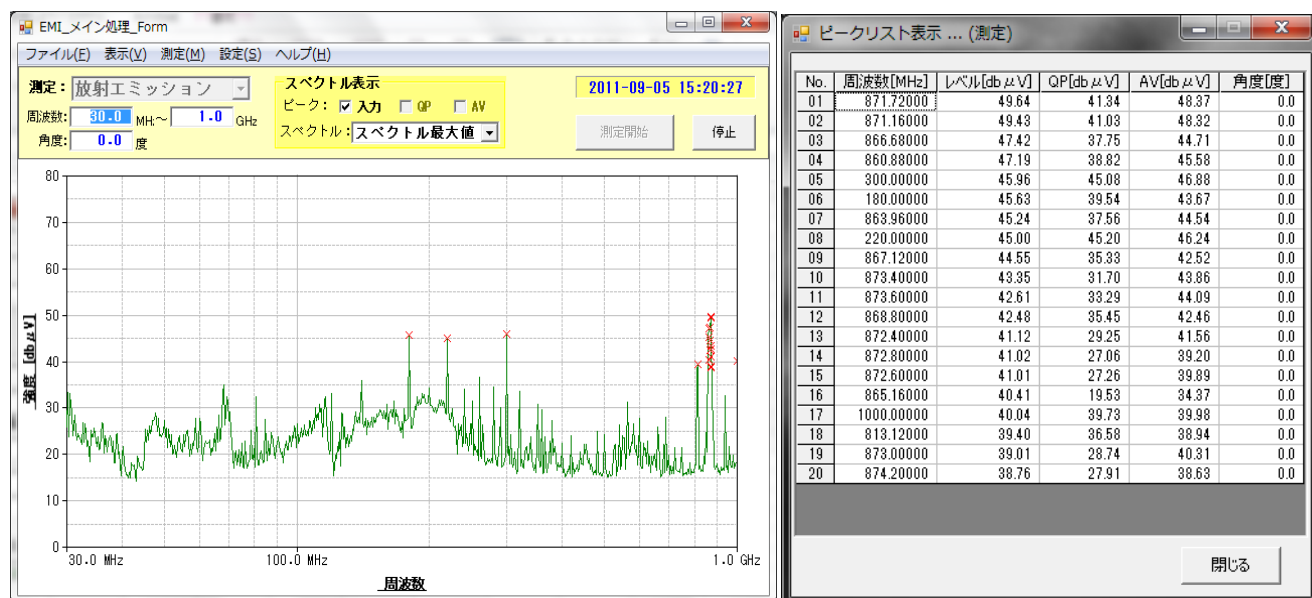


図1 ピーク測定結果画面 (左:グラフ表示 右:ピークリスト表示)

- グラフ表示：測定周波数内でピークが出ている箇所の確認が可能。
- ピークリスト表示：レシーバーによりピークが検出された周波数での詳細結果を確認できる。

レベル(最大電界強度)以外にQP(順尖頭値)、AV(平均)、検出された角度等を表示。

## <構成図>

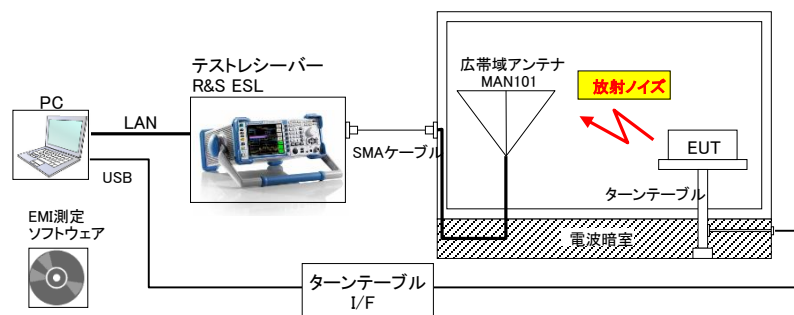
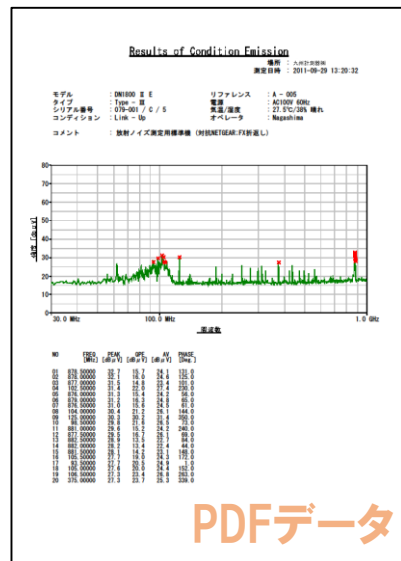
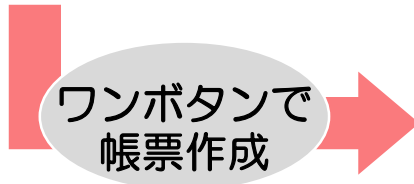


図1 放射エミッション測定構成



PDFデータ

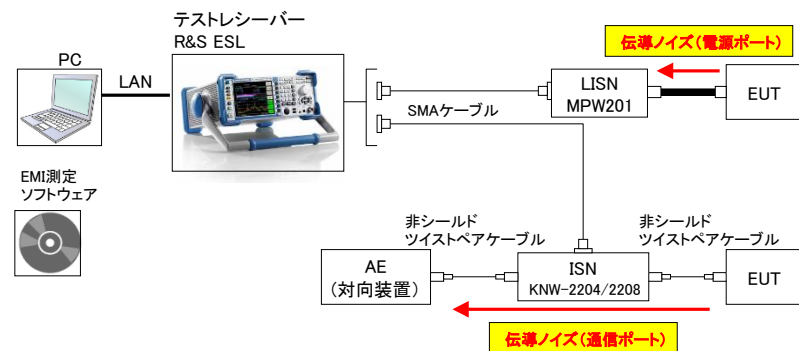
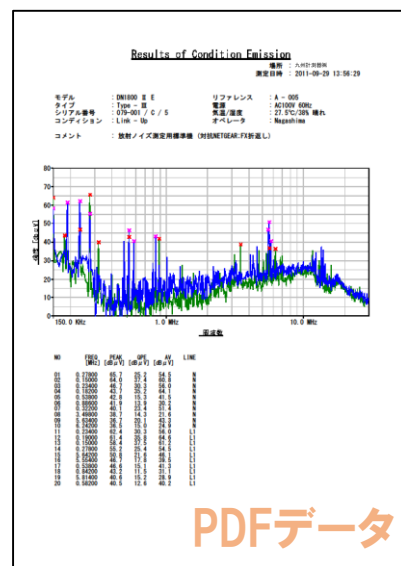
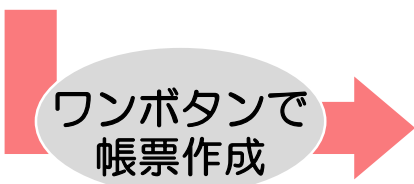


図2 伝導エミッション測定構成



PDFデータ

## <構成機器リスト>

No.	機器名	型番	メーカー
1	電波暗室	MY5310	MICRONIX
2	広帯域アンテナ	MAN101	MICRONIX
3	ターンテーブル	-	MICRONIX
4	疑似電源回路網(LISN)	MPW201	MICRONIX
5	テストレシーバー	ESL6	R&S
6	疑似信号回路網(ISN)	KNW-2204, KNW-2208	協立電子工業
8	EMI測定ソフトウェア	-	九州計測器
9	ターンテーブルI/F	-	九州計測器

本紙記載の仕様については、お断りなく改正、改訂することがありますことご了承願います。